

# 前口上スペシャル

## 前口上【その1】おわび編

会員の皆様、まことにお久しぶりでございます。岡山細胞検査士会会報 PACK ON のCD化を宣言してはや2年、ようやく完成の日の目を見るに至りました。2年という歳月は、短いようで長い時間です。今回、掲載しております原稿は、早いものではおよそ1年ほど前に執筆いただいた原稿もあり、皆様のお手元に配布されるまでには、かなりのインターバルが生じてしまいました。そのため、原稿執筆をお願いした当時と現時点では、いろいろな部分で状況が異なったりもしております。そこのところ、ご了承のうえお読みいただきたく存じます。

## 前口上【その2】前回の続き

(これまでのあらすじ)ある日、足底部に強烈な痛みが発生して病院を受診した私。尿酸値の異常を指摘され、痛風発作の可能性大との診断で治療が始まったのだが...

血液中の尿酸値が高くなる原因は、大きく分けて2つ考えられる。ひとつは、尿酸の原料が体内へ多量に持ち込まれること。もうひとつは、体内で作られた尿酸が体外にうまく排出されないことである。

もう二度とあんな痛い思いはしたくない、その一心から研究を重ねた結果、尿酸の原料としては、「核を多く含む食べ物がヤバイ」との結論を得た。たとえば焼き肉を食べる場合、上皮成分を含むもの(ホルモンとかレバーとか)は、核の含有率が高い。よって、焼き肉をするときには、意識的に上皮成分の含まれない、細胞レベルで見ると細胞質の豊富なもの、すなわち横紋筋、平滑筋、その他の間葉系組織を中心に食することに決めた(そんな思いまでして焼き肉食うな、との意見もある)。また、果糖が悪いらしいとのうわさで、果物は缶ジュースに至るまで、断つことにした(こちらに関しては、もともとほとんど果物を食べる習慣がないのでどうってことなかった)。そして、一般にもっともよく知られるあれ、そう、ビールですよ、ビール。かつて「正しいビールの飲み方」まで講釈したこの私が、スッパリとビールから足を洗った。不思議なもので、2年くらいビールを一切飲まないでいると、ビールを飲みたいとも思わなくなるものである(そのかわり焼酎を飲んでいる)。

尿酸は、原料が外から摂取されなくとも、体内で作られるのである。原料となるのは、自分自身の細胞の核だ。つまり、代謝が良くなってどんどん新しい細胞が作られ、古い細胞が壊されるような、ふつうに考えるととても好ましい状態が、じつは尿酸値を高めることにつながる。というわけで、尿酸値の高い方は、活発に活動などせず、ただただと過ごしたほうがよい。当然のことながら、原料となるものの摂取を控えつつ、であるが。

そんなふうにしていても、体内では尿酸が作られる。そこで考えるべきは、それをいかにして体外に排出するか、である。やることはひとつ。尿酸は、尿と一緒に体外に排出されるのであるから、尿の排出量を増やせば尿酸も出て行くわけだ。ものの本によれば、1日の排出量2リットルが目安であるという。2リットル出すにはどうするか。そこで私の出した結論は「3リットル飲む」である。余力があれば、1日に2升(酒じゃなくて水よ)くらい飲めると言うことはないであろう。1日3リットル生活に入ってからしばらくは、ほとんど1日中水ばかりを飲んでいる感じがしたものの、やがてそれにも慣れた。問題は出す方である。2リットルをこなすには、相当な回数、通わなければならない。「ひょっとして頻尿?」などとウワサされながら、通い続けて1ヶ月。いよいよ1ヶ月目の検診に向かった私を待っていた驚愕の事実とは...!? (つづく)

岡山細胞検査士会会報

**PACK ON**

\* すべてのお問い合わせは、086(235)7760・藤田までどうぞ。

# 平成19年度 岡山細胞検査士会役員 ご挨拶

(イラスト製作: 西本菜美)

## 「ドミノ倒し」に学ぶ

岡山細胞検査士会 会長 藤田 勝

岡山細胞検査士会5代目会長を仰せつかりました、岡山大学病院の藤田でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、皆さんは「ドミノ倒し」というものを経験されたことがあるでしょうか。ときどきテレビ番組などで放送されたりする、世界記録に挑戦！みたいな、あの「ドミノ倒し」です。

わたくし、去年の春に地元の公民館が主催した「ドミノ倒し」大会に参加してまいりました。会場は小学校の体育館、持ち込まれたドミノは10000個以上という、本格的な「ドミノ倒し」。当日は新聞社も取材に入り、翌日の地元紙に写真付きで記事が掲載されました。

やってみるとわかりますが、「ドミノ倒し」とはタフな精神力を要求される、実に過酷な競技です(遊びととらえられがちですが、まぎれもなく「競技」にほかなりません)。どれほどがんばって集中してドミノを並べていっても、たった1個を倒してしまうと、それまでの苦労はすべてパー。そして、また最初からやり直し。10個や20個並べたところでの失敗でやり直すなら大したダメージはありませんが、数百個単位で並べたときにこれをやると、当分立ち直れなくなってしまいます。

「一寸先は闇」。ドミノを並べている間中、私の頭の中に去来したのは、ただただこの一言のみでした。努力の結晶を不注意でふいにして、泣く泣く1から再出発したことも幾たびか。だからこそ次の1点にのみ集中し、的確に歩を進めていく。注意一秒怪我一生、鳴らせ心の警笛を。すべてのドミノを並べ終わるまで、常に一寸先は闇、の状態が続くのです。この感覚、ひょっとした細胞診という仕事に通じるところがあるのではないのでしょうか。ひとつひとつ並べられるドミノは、私たちの仕事における「信用」みたいなものにとってもよく似ている気がします。

「ドミノ倒し」が面白いのは、すべてのドミノを並べ終わっても、それが完結ではないというところ。苦勞して並べたドミノをすべて倒して、元の木阿弥にしてこそその「ドミノ倒し」なわけですから。

私は最近、自分で少し気持ちが緩んでいるなと思うとき、「ドミノ倒し」のことを思い出すようにしています。「ドミノ倒し」とは人生である、と言った人がいるかどうか知りませんが、「ドミノ倒し」から私はとても大切な人生訓を学んだような気がしました。

県内でも時々大きな大会が開催されているようですから、皆さんも機会があれば、ぜひ一度経験してみてください。もしもひとりですら数十万個単位を(ストッパー使わずに)並べることができるようなら、きっと悟りを開けることでしょう。



\*このイラストのみ会長自作

## 副？腹？福？

岡山細胞検査士会 副会長 岩知道 伸久

始めまして(ご無沙汰しております)。このたび、細胞検査士会・副会長を拝命いたしました川崎医大付属病院・病院病理部の岩知道伸久です。身長151cm、体重 kg、(まだまだ二桁です。)あんこ型か雲龍型かというような、健康優良児とは程遠い感じの体形に、トレードマークのメガネという風貌。好きな色は緑と紫(ライトグリーンとクレシル紫、特にイソプロピルアルコールに溶けた、蛍光色の混ざった赤紫)。好きな食べ物はチャーハン、手羽先。趣味は、かつては釣り、現在は作ること(料理)と食べること。かなりお調子者ですが嘘はつきたくない、そんな感じの約40歳、てんびん座のA型です。以後お見知りおきを。



さて、細胞検査士会では IT 推進隊長として会員にリアルタイムで情報をお伝えできるように“細胞検査士会メール配信サービス”の普及を推進し、情報をお伝えしていきたいと考えています。(配信希望の方は、[iwachi@med.kawasaki-m.ac.jp](mailto:iwachi@med.kawasaki-m.ac.jp) までご連絡ください。)また、藤田会長のもと切磋琢磨し、会長をサポートし、会を盛り上げていきたいと思っています。実は、職場では、副会長ではなく囃会長ではないかという話がありますが、皆様方、細胞検査士会にとっての囃会長となれるようにがんばっていきますので、今後ともよろしく願います。

## 人に支えられて

岡山細胞検査士会 副会長 佐藤 正和

細胞検査士会の皆様、今年度も副会長として頑張ることとなりました。宜しくお願いします。

思い起こせば岡山県へ転勤して来てはや7年、長いようで短い7年間だった気がします。7年間を振り返れば岡山に来た当初は、細胞検査士会の活発な活動に驚かされる毎日でした。徐々に岡山の地にも慣れてきて気づけばその輪の中にも溶け込む事ができ、今ではいつ転勤かと冷や冷やしながら検査士会副会長という大役までやっている自分にびっくりです。

常々思うことですが、これまで日常の仕事や細胞診の勉強をする上でも楽しくやってこられたのは、多くの人との出会いを通して大きなエネルギーをもらって来たからだという気がします。本音を言うと私自身は、元来何事も1人でするのが苦手でとても寂しがり屋なのです。周りの人たちは、そういう風に見てくれませんが仕事や勉強は嫌いで本当は遊ぶことが大好きなのです。ちなみに遊びならなんでもOK！あまり知られてないと思うので少し趣味を紹介するとゴルフにテニス、釣り、麻雀、映画鑑



賞、カラオケも好きですよ。一応、何でもこなせますので誘ってみてください。それと体型を見てもらえば想像できると思いますが、実はとても食い道楽で意外と美味しい店を網羅しているつもりです。結構食にはこだわります。

かなり話がわき道にそれたので話を戻しますが、こうやって知り合った人たちをととても大事にしたいと思っています。

ここ数年は、検査士会の中で泌尿器ワークショップをやらせてもらって“泌尿器の人”というイメージが強いみたいですが、とても愉快的仲間たちと出会い楽しく勉強させてもらいました。いろいろな秘話もあるのですが諸事情によりこの中で紹介できないのがとても残念です。

また今年4月から岡山大学大学院に入学し勉強を始めました。とても不安でいっぱいです。しかし、ここにもまた大きな出会いがあることを信じ、周りの人たちに支えられながらなんとか乗り切っていこうと思っています。

しばし、まだ岡山の地で頑張ろうと思っていますので皆さん宜しくお願いします。

## Take off

岡山大学病院 井上 博文

愛知県がんセンターから岡山に帰ってきて今年で7年目になります。100名以上の会員のいる会の役員という大役を仰せつかり身の引き締まる思いです。役職は藤田会長と同じ職場であることから会長補佐です。大役ですが今現在、補佐らしい補佐をしていません。

他個紹介にもありますが、飛行機が好きでよく空港に行きます。がんセンター時代も職場の先輩とよく名古屋空港に行きました。私の飛行機好きは俗に言う「鉄ちゃん」のように写真を撮ったり、模型を収集することではありません。あのような大きな機体が轟音とともに飛び立ち大空に溶け込み、どこからともなく空の中から静かに現れ大きな翼をいっぱいに広げ、車輪の接地とともに逆噴射の轟音で着陸する、そのような壮大で普段目にする事のない力と轟音で我々見学者や送迎客、乗客を圧倒する機体を見るのが好きで、今も時間のあるときは空港に行きます。

岡山は全国でも有名な諸先輩方が多くおられ、また全国的に見ても積極的に細胞診断学、病理学への研鑽を積んでおられる会員が多い岡山細胞検査士会の運営に携わることに緊張すると同時に、最良の環境で病理細胞診のご指導いただけることに幸せを感じております。

飛行機のように力強く、さらなる壮大な会になるように円滑に運営し、会員の皆様が他の都道府県に行っても圧倒的な存在感を有する県になるよう、任期中は精一杯岡山細胞検査士会の空港役を務めたいと思います。



## 岡山は第二の故郷

岡山大学大学院 佐藤 妃映

今年から役員に加えていただき、とても嬉しく思っております。

恩師である、倉敷芸術科学大学の 大野英治先生のお話で、思い切って岡山にきて、早いもので4年が経ちました。初めて訪れた地での一人暮らしでしたが、岡山の方はとてもあたたかく、居心地も良く、岡山は私にとって第二の故郷になりつつあります。岡山弁の響きも気に入っていて、学生に教えてもらったりもしています。

役員に加えていただいたものの、私自身何もできず、毎回の話し合いを通して、物事の見方や決め方等、様々なことを教えていただいています。また、個性豊かで才能溢れる方々に囲まれ、良い刺激をたくさんいただいています。

皆様のお役に立てますよう、努めてまいります。ご指導ご鞭撻賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



## 四年間がんばります

総合病院岡山協立病院 西本菜美

今年初めて役員になりました。私はイラストを描くのが好きで、実は2年前のパソコンから、他個紹介の似顔絵などを描かせていただいています。未熟な若輩者ですが、個性的な先輩たちに振り落とされないようにしっかりついていこうと思います。四年間がんばりますので、よろしくお願いいたします。



## 「本当」に近づくために

川崎医科大学附属病院 畠 榮

私は微力ではありますが細胞に愛着を持ち、さらには謙虚な気持ちで細胞を見つめ、その特徴から診断への根拠を導き出し、多くの所見の中から「本当に」意味するもの、つまり診断的鍵となる真実の細胞所見を見つけることを目標にし、日ごろの業務に取り組んでいます。

あるとき京都に行き、東本願寺を訪ねたとき、安田理深の言葉で「本当のものがわからないと、本当でないものを本当にする」という言葉が非常に印象に残りました。細胞診も同じことで「真実の形態を把握せずして、本当の診断に到達すること」は困難であると考えています。個々の細胞を眺め、その形態がな



す特徴を把握し、「本当のものが、本当である」所見を私なりの考えで見つけ、少しでも本当に近づけることができれば幸いです。

岡山には多くの、「本当のものが、本当である」ことを目指し、日々努力している優秀な仲間が増えています。このような仲間とともに、今後とも岡山細胞検査士会発展に寄与していきたいと願っています。宜しくお願いいたします。

## 時間は作るもの

津山中央病院 浜田 和久

このたび、役員に任命されました津山中央病院の浜田です。よろしく願いいたします。とある先輩から言われた“時間をつくるものである”の言葉に耳が痛い思いをしながら、日々が過ぎていきましたが、職場で病理検査に携わる機会も増え、これを機会にしっかりと成長していきたいと思えます。ご指導のほど、よろしく願いいたします。



## 今年から頑張ります

倉敷中央病院 則松 良明

大学院もとうとう来年の春で卒業です。5年間は長いようで短かったですが、子宮内膜細胞診を学問的、実践的に少しは系統だってまとめることが出来た?..と思えます。その間、役員の名は連ねていましたが、ほとんど活動出来ていませんでした。舟田前会長には大変、ご迷惑をお掛けしました。今年からは今まで、役員や会員の皆様にご迷惑をお掛けした分、頑張りたいと思っています。よろしくお願い致します。



## なつかしゃ

川崎病院 日野 寛子

今年度から新役員としてお世話になります。会員の皆様のご意見をいただきながら、会長、副会長、諸先輩の皆様と共によりよい会になるよう努める所存です。宜しくお願い致します。

ところで、奄美の島唄を聞かれたことがありますか？ 哀しい島の歴史から生まれたもので、薩摩藩や琉球王朝の支配されていた痛みを和らげる唄だそうです。“なつかしゃ”という言葉は“懐かしい”という意味だけではなく、心の琴線にふれ心をうごかされたとき使うのだと、奄美の唄者、中孝介(あたりこうすけ)さんは言います。それは、愛する人を思うとき、故郷を思い出し郷愁の念にかられたとき、素晴らしい音楽、景色にふれたとき、日頃お目にかからない不思議な細胞をみつけたとき…(うーん?)。また、奄美は昔から女性を大切にすると唄も女性のキーにあわせて作られるので男性がうたうと自然と裏声になってしまいます。それがまた、“なつかしゃ”なのです。忙しさと良悪性判定のプレッシャーに少々疲れたときは、奄美のシマ唄を聞いて“なつかしゃ”を感じてみてはいかがでしょうか。



## いろいろ（役員になる前から思うこと）

岡山赤十字病院 宮尾 行雄

世の中が変わってきたと思うことがよくある。

昔(自分の若かった頃を昔と定義する)、自分と周りの人たちとは価値観の違いが余り無かったように思う。本当にそうであったかどうかは、検証できない。

最近特に、自分の価値観が他人と違うことに戸惑いを感じる。他人の価値観を理解できない事が多く、「この人はなぜこんな事を言うのだろう」「なぜこの程度のこと、大声を出すの」「何を怒っているの」「前に言ったことと違うけど」等々、思う日々を過ごしている。

僕にとって意味不明のことを少し書きます。ボクにわかる言葉で教えて下さい。

例1. 学校給食費を払わない親が6割！！

理由；学校給食は教育だから支払わなくてもよい

例2. 川には蓋をしよう

理由；川に墜落したのは柵がないからだ



例3. 我が高校は大学に144人合格している  
理由;ひとりで73学部合格したら73人力だ

例4. 卒園アルバムを作り直してよ  
理由;我が家のかわいいぼくが真ん中に写っていないよ

例5. 後退か改革か(選挙演説で)  
理由;選挙負けても僕個人が改革する約束をしたから僕は首相を辞めない

例6. 我が社のハンバーグは美味しいよ  
理由;表示している肉以外の隠し味があるよ

例7. からだに良い物ばかり食べていたのに、こんなになっちゃった  
理由;良い物の「食べ過ぎ」はだめなの?

例8. 進学塾の大学合格報告広告(顔写真入り)は個人情報保護法違反か?  
理由;自慢できることは個人情報ではありません

例9. 卒業時に国家試験受験資格を与えます  
理由;国家試験に合格するかどうかはあなた次第よ

今年はなぜか、盆より前が涼しく、盆より後が猛暑だった。異常気象と一言で言って良いのかな。

俵万智  
「嫁さんになれよ」だなんてカンチューハイ2本で言ってしまった方がいいの」

何か、変である。  
こんな時、サラダ記念日のページを開く。  
そこに青春がある。

## 監事就任によせて

倉敷芸術科学大学 三宅 康之

この度、監事に再任されました倉敷芸大の三宅です。言い訳ですが学生教育は思ったより大変で、なかなか講演会や会議に出席できないことが多く会員の皆様や役員の方々に申し訳なく思っています。若い若いと思っていましたが、もう50歳を過ぎてしまいました。若い人よりは少し多くの経験をしておりますのでどこかで会の中で生かして協力できればと思っています。微力ですがよろしくお願い致します。





# 他個紹介

イラスト：西本菜美

岡山大学病院 病理検査室

## 井上博文 さんのご紹介

うちのイケメンを紹介します。1974年7月31日生まれの獅子座、A型。最近、岡山県の勉強会やワークショップなど、その登場回数もうなぎ登りの滝登り。キッズのヒーロー、「岡大のイチジョウマン\*」とは彼のこと。勸善懲悪の心意気で顕微鏡の世界に斬り込み、弱きを助け悪を裁く、未来指向型のCTです。

愛知県癌センターでの1年間の細胞診武者修行を経て、うち(岡山大学病院)に就職したのが2001年。なんというタイミング。まさに21世紀を担うホープというほかありません。

愛知県にいる間、名古屋空港に通って、すっかり空に魅せられてしまった彼は、生まれ来る子供ちゃんの将来を、パイロットかスッチーにと決めているそうです。そして自分自身は、ドクター・ヘリのパイロットに興味深々。「飛びまーす、飛びまーす!!」と叫びながら大空に飛び立つ日もそんなに遠くない!?

そのうちどこかで「病理と空と私」の講義を聴くことができるかもしれませんね。乞う、ご期待!!

by 今井みどり

### 【ご本人からのコメント】

2001年4月より岡山大学病院 病理部に入りました井上博文です。出身は兵庫県ですが岡山の地はいつの間にか私の人生の半分近くお世話になっており、第2の故郷になっています。私は大学卒業後、検査技師では珍しいですが計画研修生として一年間、愛知県がんセンター中央病院(名古屋市千種区・写真)にて病理細胞診の研修を受けてきました。がんセンターでは細胞診についてはもちろんですが、外来にて実際の診察、処置、また手術などに立会い、通常、検査技師では体験できないことをいろいろ見学、経験してまいりました。今では日常業務にその経験を生かしています(ほとんど学生実習指導でのネタになっていますが...)。今井さんの紹介にもありましたが、今も夢中になっているのは飛行機です。とくに旅客機が好きで、世界の航空会社の飛行機を名古屋時代はよく空港に見に行っていました。岡山では便数も少なく残念ですが時々、見に行っています。今後ともよろしく願いいたします。



#### \*イチジョウマンとは

幼児の間で大人気のヒーロー。NHK教育テレビの幼児番組『おかあさんといっしょ』に、2003年4月から毎週木曜日に登場している。子供といっしょにわずか1畳の畳の上で修行のために体操する「忍者」であることから、この名前がついている。



## 成富真理 さんのご紹介

成富真理さんの紹介をします。私は、成富さんのことをいつも“なりちゃん”と呼んでいるので、ここでも“なりちゃん”でいかせてもらいます。“なりちゃん”とは、かれこれ10数年のお付き合いですが、私とは全く違う世界に住む人です。どこが違うかということ、とてもまねのできない早寝早起きで、しかも何をするのも計画性ばっちりのところ。趣味は旅をすることと部屋の模様替えといったところでしょうか。旅には、青春18切符や夜行バスなどを利用し、安くて楽しい日本再発見の旅を続けています。また、部屋の模様替えは、かつて雑誌のお部屋紹介にも登場したことがあり、一月5000円の川崎学園の寮の一室を独自のセンスで生まれ変わらせ気分一新しているようです。

その趣味は、職場でも発揮され、ある日、職場に行くと引き出しや棚の中が一新されていたり、免疫染色の抗体のピンにピンクのウサギがくっついてみたりなど、サプライズがいっぱいです。何事にも一生懸命な“なりちゃん”をこれからもどうぞよろしくをお願いします!!

by 福屋美奈子

### 【ご本人からのコメント】

どうも、どうも、ご紹介ありがとうございます。私は無趣味な暇な奴、とっていましたが、わりかし遊んでいますね。ほほほ。なにやらいつも掃除ばかりしているような、しかも、時に周りも迷惑しているに違いなく、なので、最近は控えめに、目立たぬように活動しています。そうそう、一応仕事もしています。怒られたら、勉強もします。そんな感じの成富をこれからもよろしくをお願いします。



## 福屋美奈子 さんのご紹介

偉大なる大先輩（といっても1つしか違わないのですが、）福屋さんを紹介します。

彼女とのお付き合いはかれこれ20余年、普通の職場ではおそらくありえないことでしょう。ましてや転勤のある病院におられる方にとっては驚異だと思えます。

その20余年を振り返り、彼女を一言で表現するなら、「病理の赤ペン先生」が最もぴったり来る言葉かと思えます。そもそも、私が初めて彼女の偉大な赤ペンのお世話になったのは、白衣ではなく、まだ、緑衣（川短の実習着）を着て、たらたら実習をしていた遠い昔のことです。短大の某教授（当



時は臨床化学や一般検査の実習でお世話になっていました)の発案で、先輩が後輩のノートをチェックするという、なんとも厄介なイベントがあり、当時、旧姓「ば」で始まる先輩と「ふ」の私は、1 学年違いで学籍番号がぴったり同じ、この日から大先輩の赤ペンにお世話になる日々はスタートしたのでした。彼女の赤ペン指導を受けられた方は、そうそう!と、同調してくださると思いますが、それはそれは細かいチェックで、誤字脱字はもちろん、内容に関しても変なことを書いているとしっかり赤線チェックが入ってました。この驚異の赤ペン能力を 20 余年たった今も、余すことなく発揮され、川大の病理にはなくてはならない存在です。われわれのつたない文章だけではなく、病院病理部から出される文書のほとんどは、彼女の赤ペン指導の後、世に送り出されているのです。きっとこの原稿も、しっかりチェックの入った後、編集に回ることでしょう。皆さんも「この文章、大丈夫かしら〜」と、思われたときには、福屋さんに相談されることをお勧めします!

by 有安早苗

### 【ご本人からのコメント】

そういえば、短大時代には、そんな風習もありました。もう、すっかり忘却の彼方でしたが……。最近パソコンのお世話になることが多くなり、間違っていることはわかっていても正しい字がなかなか思い浮かばず悩むことしばし……が多くなりました。これって老化の始まり???もしかして若年性(とはあつかましい)のアルツハイマーかも……などと思いながら赤ペンを握り締める毎日です。やっぱり漢字検定目指せ一級!でしょうか。そんなことより、もっと細胞診勉強せい!!と某先輩の叱咤激励が飛びそうですが……

## 川崎医科大学病院 病院病理部

### 有安早苗 さんのご紹介

みなさん、こんにちは。川大には病理美女軍団のいることはよく知られています(いるはず)が、その中の一人、有安さんをご紹介します。有安さんはすごいです、その1。有安さん一家は、高梁市にぐっと近い総社市に住まわれているため、通勤時間は車で往復すること、なんと2時間かかってしまいます。スクリーニングでくたくたでも、剖検して疲れていても、家まで1時間かけて帰られます。すごいです。川大付近に住んでいる私とやや気候がちがうので、天気の話が食い違う事もしばしばなんですよ。その2。スクリーナーになって7年くらいですが、わからないことや間違ったことに、的確に答えていただけるので非常に助かっています。最近では、ワークショップに参加され、この川大で尿については右にできるものはいません。すごいです。私も、すこしでも有安さんに近づけるように、日々努力したいと思っています。成富でした。



by 成富真理

### 【ご本人からのコメント】

成富さん、過分なご紹介をありがとうございました。しかし!こんな私なんぞ目じゃあないです。その1に関して。私の通勤距離なんてまだまだです。われらが検査士会の藤田会長は、我が

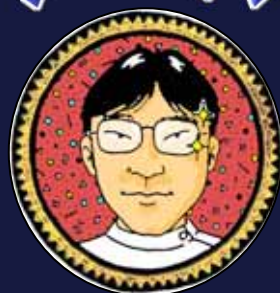
家よりもさらに数キロ、高梁川上流から、川大よりもさらに遠い岡大まで毎日通われているのです。とてもかありません。その2に関して。今の私がどうにかあるのも、偉大な諸先輩方あってのこと。まだまだ精進しないとね。お互いがんばりましょう！その3に関して。泌尿器ワークショップは大変勉強になりました。佐藤さんをはじめ平本さん、日野さん、横山さん・・・と多くの他施設の方と一緒に勉強することは、自施設で指導を受けるのとはまた違って勉強になりました。こちらもまだまだ日々精進です。有安でした。

#### 【会長からの補足】

毎日、秘境のようなところから通っている藤田です。って、おいおい、そんなに違わないでしょ、有安さん。お互い、子供は同じ中学校に通っている、言ってみればご近所じゃないですか。ま、田舎であることは間違いないですけど。

# 2006-2007 コンピュータ・ワンダーランド

パソコンオタク K 改め、闘うシステム開発者 K(今回限り)



忘れちゃイヤよ!

前回、予告をしてしまったので、今回は XX 大学の病理システム導入について触れたいと思います。システム導入を考えている人には参考になる部分があるかもしれませんが、そうでない人にはちょっとつらいかも(?) かもしれません。

では、辛くて悲しい物語の始まり、始まり～～。

私が勤務しているとされている倉敷市のとある大学では、1985 年に意を決してノートベースの台帳をやめ、当時はまだ珍しかった PC による電子システム(病理業務支援システム)を導入しました。PC に詳しい者は誰もおらず、面倒な仕事は下っ端へと言うことで、この頃はまだ初々しかった(?) K がこれを受け持つことになりました(この時点で PC は初心者以下です)。

最初のシステムは、単体稼働のくせによく止まりました。それから検索が恐ろしく面倒で、検索結果の集計には日本語 PIPS という特殊なソフトを用いたプログラミングが必要でした。わけもわからず管理していましたが、唯一良かったのは、ワープロソフトがおまけで付いてきたことでした。この頃のワープロはまだ低機能で、漢字ですら第一次水

準+ しか使えないような状況でした。しかし、自他共に認める悪筆(字が汚ねーの事)なのに、カンファのお知らせなどを書かされていましてから、これに飛びついたのは言うまでもありません。かくして、わずかなことまでプログラムを書いたり、メモまでワープロを使ったりする人間の丁上がりです。

それから時は無情に流れて約 20 年。システムの更新が思うようにできず、ついには自分でプログラムした病理業務支援システムを、20 台近い PC で日常業務として使うまでになりました。ところでこの自作病理システムですが、自分で言うのもちょっと恥ずかしいですが(他人は絶対言ってくれないのであえて書きますが)、非常に良くできていて、かゆいところに手が届くような(孫の手か?) 感じで、個々の病理医が持ち寄ったスペックバラバラの PC でも簡単な設定で対応でき、エラーが起きてもデータを保護する機構や、自動的にエラー報告やデータ修復する機能まで持たせていました。その他、画像や抗体、機器の管理に至るまで、まさに病理業務を支援するプログラムでした。しかし、便利さを追求するあまりプログラムが肥大化した上、開発に用

いたデータベース「桐」は、今となってはマイナーな存在で、システムがトラブれば業務が止まる状況にもかかわらず保守ができる者が自分一人しかいない状況になってしまいました。情報システム室にも相談して、管理が楽な Access で作り直すことも試みましたが、さすがにシステムが複雑すぎて実現には至りませんでした。これでは病院の運営としてみた場合に、システムに脆弱性があると言わざるを得ません。そこで、再びメーカー製病理システム購入へと話は戻るわけです。

しかし、今まで値段が高いから更新できなかったわけで、ちょっと頼んだところで買ってくれるはずがありません。ところが何が功を奏したのか、申請を出し続けて数年、病院サイドから、「オーダリング込みなら買ってやる。」と言ってきてくれました。ほいほいと飛びついたのは言うまでもありませんが、予想どおり後でこのオーダの部分に泣かされることとなります。

そもそも、病理部だけで使う「病理業務支援システム」がほしかったのですが、オーダの部分が入ると、病院全体の話になってきます。このため、臨床は元より、医事課やシステム室、

中検、病歴室に至るまで多数の部門と仕様を話し合わなければなりません。そのうえ、病理システムを作るメーカーと、既存のオーダリングのメーカーが異なっていましたので、その調整が一苦労です。だめ押しに、臨床の中でも特に病理検体をたくさん出す内視鏡も別のメーカーの部門システムを持っているため、そのメーカーとの調整も必要でした。当然のように誰もが自分の利を主張しますから、この話が簡単に進むはずがありません。ワーキンググループを立ち上げ1年以上打ち合わせをし、話が決まった後も、運用や予算などの問題が後から後から湯水のようにわき出てきてたいへんでした。検体ラベル一つとっても、事前調査でラベルプリンタが院内に必要台数あるのがわかっ

ていましたが、いざふたを開けてみるとラベルサイズの関係で使えるプリンタがわずかしがなく、予算的にも追加購入できないなどの問題がありました。これは何とか解決できたのですが、一番苦労したのは内視鏡で、内視鏡医から内視鏡の部門システムに入力した内容を、病理検査の依頼のためにオーダ専用端末でもう一度入力することはできないと言われたことでした。組織検体が最も多い内視鏡がオーダ入力しなければ、病理オーダシステム自身が成り立たなくなるほど深刻な問題でしたが、オーダデータの流れを工夫して変えたり、上層部を説得してこの部分に予算をあてたりで、何とか形にすることができました。もともと、電子カルテまでのつなぎなので、低予算な上、トリッ

キーな方法で実現したオーダシステムですから、通常の情報伝達や管理とは違う部分が少なからず存在し、運用を開始した後から表面化することもしばしばでした。それでも内視鏡医からは非常に楽になったと感謝されたのがせめてもの救いですが、いつまで憶えていてくれるのやら。トホホ。

最後にシステム開発についてですが、どんなに苦労して実現しても、使用者には使えることが当たり前で、使い勝手の悪いところが少しでもあったり、小さなバグでもあろうものなら非難されることはあっても感謝されることは決してないのがこの世界です。さー、皆さん、魅惑たっぷりこのこっちの世界に来てみませんか？

お、今回も熱心な読者(?)から質問が来ています。というわけで、おなじみ！

## パソコンなんでも質問コーナー

**質問 1.** 我が家に1台しかないパソコンを娘が占領して、お父さんは使わせてもらえません。どうしたらよいでしょうか。

**回答 1.** ケーキ分配と同じです。お父さんが鋸で半分に切って、娘さんに気に入った方を選ばせてあげてください。これで文句は無いです。イチゴと同様、かわいいマウスが付いた方をどちらが取るかが勝負の分け目です。ただ、たまにPCの動きが悪くなるので注意してください。なお、事前にこの行為を嫁さんに情報漏洩していると、見かねて”へそくり”が出てくるがあるので見逃さないで下さい。

**質問 2.** 最近パソコンがよく固まります。固まったときの正しい対処法を教えてください。

**回答 2.** [Ctrl]+[Alt]+[Delete]を同時に押してタスクマネージャーを起動後、応答無しプログラムのみを終了し、再度該当プログラムを起動。または、PC再起動。特定のプログラムで固まるようなら、そのプログラムの再インストール。HDDのチェック&修復 それでもだめならOSから再インストール。

別の方法としては、固まる原因はHDDの酷使によるものなので、貯まった肩こりを取ってあげましょう。強力な磁石を何個かくっつけておけば中身が読めなくなるくらい綺麗に内部の磁気が整えられます。この状態では起動できませんから、もう固まる心配はいっさいありません。予防措置としては完璧です。

や～、今回は日頃よく遭遇するPCトラブルの質問でしたが、チョットPCのことがわかってくと簡単に解決できることがわかってもらえたと思います。なお、今回の質問1、2の解決方法には若干のリスクが伴います。場合によってはメーカーの保証が得難くなることがあるので、くれぐれも本人の責任のもとで行ってください。



測する重要な手がかりになるものと考えられた。

また、パピニコウ染色で黄色調に染色される粘液は、以前は悪性腺腫を診断する鍵になると考えられていたが、LEGHでも認められることを知っておく必要がある。明らかに悪性を示唆する核所見が認められない限り、安易に悪性腺腫とせず、LEGHなどの良性病変が存在することを考慮し、検索することが肝要である<sup>(2,8-10)</sup>。

常に診断の限界を理解し、臨床サイドとの情報交換、組織診断との相関を確認することが重要であると考えられる。

(川崎医科大学附属病院病院病理部 畠 榮)

---

## 《文 献》

---

- 1) Mikami, Y., Hata, S., Fujiwara, K., Imajo, Y., Kohno, I., Manabe, T. Florid endocervical glandular hyperplasia with intestinal and pyloric gland metaplasia: worrisome benign mimic of "adenoma malignum". *Gynecol Oncol* 1999; 74: 504-511.
- 2) Yoden, E., Mikami, Y., Fujiwara, K., Kohno, I., Imajo, Y. Florid endocervical glandular hyperplasia with pyloric gland metaplasia: a radiologic pitfall. *J Comput Assist Tomogr* 2001; 25: 94-97.
- 3) 佐々木綾子,小幡憲郎,竹内正七,永井絵津子. 子宮頸部 Adenoma malignum の細胞診とその臨床病理学的検討. *日臨細胞誌* 1987; 26: 35-42.
- 4) Szyfelbein, W.M., Young, R.H., Scully, K.E. Adenoma malignum of the cervix. cytologic findings. *Acta Cytologica* 1984; 28: 691-698.
- 5) Ishii, K., Katsuyama, T., Ota, H., Watanabe, T., Matsuyama, I., Tsuchiya, S., Shiozawa, T., Toki, T. Cytologic and cytochemical features of adenoma malignum of the uterine cervix. *Cancer* 1999; 87:245-253.
- 6) 荒井祐司,芳賀厚子,平井康夫,秋山太,都竹正文,山内一弘 ほか. 子宮頸部腺病 Adenoma malignum の細胞像について. *日臨細胞誌* 1999; 38: 1~5.
- 7) 畠 榮, 秋山 隆, 伊禮 功, 定平吉都. 子宮頸部の腺系病変の細胞診-子宮頸部上皮内腺系病変の見方ととらえ方について. *日本臨床細胞学会中国四国連合会会報* 2004;19:125-129.
- 8) Nucci, M.R., Clement, P.B., Young, R.H. Lobular endocervical glandular hyperplasia, not otherwise specified: a clinicopathologic analysis of thirteen cases of a distinctive pseudoneoplastic lesion and comparison with fourteen cases of adenoma malignum. *Am J Surg Pathol* 1999; 23: 886-891.
- 9) Mikami, Y., Hata, S., Melamed, J., Fujiwara, K., Manabe, T. Lobular endocervical glandular hyperplasia is a metaplastic process with a pyloric gland phenotype histopathology. 2001; 139: 364-372.
- 10) Hata, S., Mikami, Y., Manabe, T. Diagnostic significance of endocervical glandular cells with "golden-yellow" mucin on pap smear. *Diagn Cytopathol.* 2002; 27: 80-84.



# 宮尾行雄のウンチク三昧



## 今回のお題

## 「レーウエンフックの顕微鏡」

いまから3(み)昔前のころのオーディオはサラウンドステレオが大流行でした。ステレオは前方左右にスピーカーが位置しています。サラウンドステレオはそれに加えて、後方左右にもスピーカーが位置しています。合計4個のスピーカーです。それらを制御するために、アンプには多くのネジ(ダイヤル)が付いていました。ネジの数が音質の高さと比例しているように思われていました。

そうしている内に、後ろから音が聞こえてくるのは不自然であることから、サラウンドステレオは消えてしまいました。元来、アンプはレコードやCDの音を忠実に増幅してスピーカーに送るものであるとされていました。ネジの数で音を変えてはいけないみたいな風潮でした。

その後のビデオの発達で、ホームシアターを作る家庭が増え、「映像を見ながら音に包まれたい」との希望や宣伝により、マルチサウンドと称し、サラウンドが復活しました。ネジがたくさんあるアンプも復活です。歴史は同じ所を回っているようです。

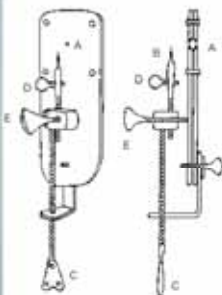
17世紀のヨーロッパでは、貴族やお金持ちの中に自然観察を趣味・道楽とする人々が出てきました。その一つが顕微鏡による観察でした。対物レンズと接眼レンズのある複式顕微鏡は鏡筒に豪華なデザインが施され、それを入手することがステイタスともされていました。単眼の顕微鏡よりも格式が高そうに見えます。ダーウィンは単眼の顕微鏡で観察したのですが。

同じ17世紀、オランダのライデンという商業都市に織物問屋を営むアントン・フォン・レーウエンフックが趣味で単眼の顕微鏡を作り始めました。生涯で500個あまり作ったとされていますが、9個しか現存していません。9個のうちの最高倍率は266倍です。彼は人の赤血球や精子そして口腔や雨水の中のバクテリアを発見しています。したがって400ないし500倍の顕微鏡もあったのではないかと考えられています。

複式顕微鏡は拡大を上げるほど、レンズの収差が大きくなり、物が不明瞭に見える欠点を持っていました。レーウエンフックの顕微鏡はレンズが1個でその作りが幸いして(手作りのため非球面レンズになったのではないかとされています)収差が少なく、バクテリアも観察できました。

シンプル イズ ベスト。 Simple is best. 団塊の世代は シンプル イズ ベスト。

最後に、僕の自慢です。昨年オランダで、レーウエンフックの顕微鏡のレプリカを買ってきました。写真(左)がそうです。約6センチの大きさです。人の赤血球も見えました(右)。倉敷の某医学博物館から購入の申し出があるのではないかと密かに思っています。



この1冊

ちょっと読んで  
みませんか？



Choice of the best seller books

# パンツの中の健康

双葉社・二二〇〇円

著者 石藏文信

大阪の友達に、「内科の  
大 医者で、泌尿器科医  
でも精神科医でもある臨床  
医が書かれたおもしろい本  
があるから、一度読まれて  
は？」と薦められたのがきっ  
かけで読んだ「パンツの中  
の健康」。この本、内容と  
してはED（勃起不全）を  
テーマに書かれています  
（念のために申し上げてお  
きますが、私が「パンツの  
中の健康」を紹介するから  
といって、あらぬ誤解をな  
さないでくださいね...）。

本の冒頭に、札幌医大の  
熊本悦明名誉教授らが集め  
たデータがあります。この  
データによれば、性交渉の  
頻度が年齢とともに減少す  
るのは当然ですが、60、70  
歳代でも、性生活が週1回  
以上という方が、けっこう  
おられ、80歳以上でも、数  
は少ないですが、現役の方  
もおられました。データの  
には、男は一生現役でいる  
ことが可能だとわかります。  
ただし、糖尿病や動脈硬化  
などの病気が問題で、その  
ために薬を服用したり、精  
神的な落ちこみがあると、  
やはり勃起の機能は早く低  
下すると考えられます。私  
もこのデータを見たときは  
びっくりしました。「高齢者  
の方は、みなさん、こんな  
にお元気なのか！」と、し  
ばらくは、データが現実だ  
とは思えませんでした。

また、本文中には、多くの  
興味深い内容が、学問的  
にまとめられています。た  
とえば「セックス回数が多い  
人ほど長生きできる」とい  
う調査がイギリスにはあり  
ます。45歳から59歳まで  
の918人の男性を10年

間調べたのですが、セック  
ス回数の多い人ほど死亡率  
が低かったのです（1997  
年発表）。正確には「セック  
スの回数」ではなくて  
Orgasmic frequency つ  
まり「性的興奮の頻度」を  
尋ねているのですが、言わ  
んとするところは同じでし  
ょう。

この調査では、調査対象  
男性の「性的興奮の頻度」  
を3段階に分けています。  
1か月に1回も性的興奮の  
ないグループ、1週間に2  
回以上の性的興奮のあるグ  
ループ、そしてその間のグ  
ループです。性的興奮のほ  
とんどないグループの10  
年後の死亡率は、性的興奮  
の多いグループの約2倍で  
あることが判明しました。  
ここでいう死亡率というの  
は、狭心症や心筋梗塞など  
に限った死亡率もそうです  
し、ほかの病気もふくめた  
すべての死亡率でも同じで  
す。しょっちゅう性的に興  
奮して性行為をしっかりと  
続けている人のほうが長生  
きするということが科学的  
に立証されているのです。  
皆様はいかがですか？

また、使わない機能は衰  
えるという「廃用症候群」  
なる言葉があります。たと  
えば脳梗塞の場合、原則と  
して少しでも早いリハビリ  
の開始が重要と言われます。  
開始が遅くなるほど、関節

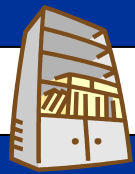
が固まってきてしまい、も  
う動かせなくなってしまう  
からです。これは筋肉でも  
骨でも同じ。ペニスだって、  
排尿にしか使っていないと  
勃起しづらくなります。ペ  
ニスの中の動脈の反応が悪  
くなりますし、海綿体の平  
滑筋はだんだん退化し、線  
維化していきます。自膜も  
硬化します。

「EDでは死なない」そ  
のとおりです。だから、厚  
生労働省もEDを病気と認  
めていないのでバイアグラ  
やレビトラには健康保険が  
効きません。しかし、ED  
がたとえ病気と認定されな  
くとも、その裏には何か病  
気が障れている可能性があ  
ります。

細胞検査士会も、今年で  
40周年を迎えました。団塊  
の細胞検査士の方々が多く、  
このような問題を抱えられ  
ている方もおられると思い  
ます。一生現役でいるため  
にも、「パンツの中の健康」  
を読んで、気になることが  
あれば、とにかく一度でも  
医者を受診することを勧め  
ます。EDなら泌尿器科、  
精神的な問題なら精神科や  
心療内科ですが、かかりつ  
けの先生に相談されるのも  
良いでしょう。自己判断は  
禁物ですよ！！

.....

川崎医科大学附属病院 病院管理課  
昌 榮



# ブルーリボンの祈り



著者：横田早紀江・彼女を支える仲間たち [共著]  
発行：いのちのことば社 フォレストブックス  
定価：（本体 1,200 円 + 税）

「絶対、何もない、いつ死んだかもわからないような、そんなことを信じることはできません！」

早紀江さんは、涙にむせてことばを続けることができなくなった夫・滋さんのマイクを取り言った。「私たちが力を合わせて闘ってきたことが、大変なことを明るみに出しました。これは日本にとって大事なことです。北朝鮮にとっても大事なことです。めぐみはそのために犠牲になり、使命を果たしたと思います。どうか拉致され、放置されてきた日本の若者の心を思って報道してください。・・・めぐみのことを愛し、いつもいつも呼び続けてくださった皆様に、また祈ってくださった皆様に心から感謝します。私は、まだめぐみが生きていることを信じ続けて、闘ってまいります。」

2002年9月17日、「めぐみさん死亡」の政府報告を受けた北朝鮮拉致被害者家族連絡会合同記者会見の場。被害者横田めぐみさんの母、早紀江さんのこのことばで空気は変わった。間もなく北朝鮮が出した8人死亡の情報の信憑性は疑われるようになり、再び家族会の必死の闘いが始まった。

報道される横田早紀江さんの真実で力ある言葉に感銘を受ける人は多いだろう。しかし本書を読めば、早紀江さんは「めぐみさん失踪」という耐えがたい苦しみの中でキリストに出会い、信仰により養われ今の早紀江さんに変えられていったことが解る。

本書は横田早紀江さんと、彼女を祈りとともに支えてきた三人の女性の手記であり、「めぐみさんが行方不明になってから今日までのめまぐるしい日々の思い出の記録」である。手記の内に流れるのは聖書にある神の視点と祈りの証しであり、早紀江さんが聖書のことばの約束を握り苦しみの人生にも希望の光を見て生きてきた過程が伝えられている。

本書には1977年11月15日、めぐみさん失踪当日の様子、著者達が出会った宣教師館での「聖書を学ぶ会」での思い出、20年後、「めぐみさん失踪事件」が「北朝鮮による拉致」と判明した経緯、家族会結成後の拉致被害者救出のための国内世論への訴え、2001年同時多発テロ後のワシントンで行われた国際的救援活動集会での訴え、また、そこで出会ったアメリカ政府内の人権問題担当責任者や弁護士からの援助の申し出等、苦難の中にも暖かい人々との出会いと救出に向けての闘いの輪の広がりが記されている。

これらの記事の中で、めぐみさん失踪前後の様子を要約し紹介する。

「めぐみさん失踪事件」当日には不審な出来事が幾つかあった。まず、見慣れぬ白い車が数箇所で見撃されていた。著者の一人も帰途、道端に止めた白い車のドアから男の手が伸び、自分に向かいおいでおいでと招くような動きをするのを見ている。いいよの無い恐怖感に襲われ夢中で駆け抜け家にたどりついたという。また、夜になり真っ暗な海岸から、突然、地震のような揺れとともにドーンという大きな音が辺り一帯に響いた（後日、韓国に亡命した元北朝鮮工作員の証言から、まさにその時、めぐみさんを船倉に閉じ込めた工作船が北朝鮮目指し発進したのだとわかった。大きな音は船の発進音だった）。

しかし、当時においては新潟県警始まって以来の大捜索にもかかわらず手がかりは何一つ掴めなかった。早紀江さんは、来る日も来る日も広い新潟の街を自転車に乗りめぐみさんを捜し回ったという。臉はいつも泣き腫れ、苦しみの余りに死を願う日々だった。父親の滋さんはお風呂の中で泣いていたという。

めぐみさんの二人の弟達は学校から帰ると母親の早紀江さんを心配させないよう押入れの戸を開けて、布団の間に頭を突っ込んで、「めぐみちゃん、めぐみちゃん」と泣いていた。

そんなある日、早紀江さんは聖書のことばに出会う。それは聖書の中でも難解といわれる旧約聖書のヨブ記であったが、一人で読んだにもかかわらず

「ピタッピタッと自分に当てはまるようで、みんなうなずきながら読めた」という。そして、「私の小さな考えとはまったく違う、神さまの視点というものがあると教えられたのです」と記している。さらに「事件以来初めて深呼吸ができ、久しぶりに空気がおいしいと感じました。ほんとうに苦しい毎日でしたから・・・」と。

1997年1月21日、めぐみさんが北朝鮮に拉致されているという情報が入る。「忍耐に忍耐を重ねて、とにかく神さまにお任せして生きようと、ようやくこらえ性みたいなものができてきた頃」だった。

本書を読んで心の底から大きな衝撃を受けた。家族にも、他の誰にも気付かれぬままに、めぐみさんを含む多くの人々が北朝鮮に拉致されていったこの事実を私たちは決して忘れてはならない。日本海をイメージした拉致被害者救出活動のシンボル「ブルーリボン」、この深く澄んだ青色を見るとき、拉致被害者、そしてその家族の方々の深い哀しみが胸に迫る。拉致された全ての被害者の一日も早い救出を祈り、この本を紹介させていただく。

by K子

年を重ねるごとに、季節の移ろいには鈍感になったなあと感じる今日この頃。いまや一年間を通じて季節を意識するのは、真夏の「うひゃー、暑い暑い！」か、真冬の「うつつ、寒い寒い！」みたいなとき（すなわち、状況によっては命に危険が及ぶかもしれないとき）ぐらいで、それ以外はバタバタしているうちに何んとなく過ぎていく。四季豊かな日本にあつて、まことに情けないかぎりである。とりわけ社会人になってからというもの、うっかりしていると気づく間もなく過ぎていくのが春だ。

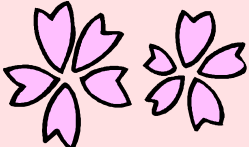
学生時代、春は特別な季節だった。安堵感と不安感と、不思議な切なさがないまぜになった季節、春。なぜならばそこには、「卒業」という名の大イベントが控えていたからである。いつの頃からか、毎年この時期になると、卒業をテーマにした曲が耳に届くようになった。卒業をテーマにした曲は数多い。そのままズバリ「卒業」というタイトルの曲だけでも、3曲くらいは即座に思いつくはずだ。何が終わる時、ひとは感傷的になる。そしてそれは歌のテーマにもつてこいの題材になるのであり、多くの人の共感を集め、やがては名曲と呼ばれるのである。…と前フリしておきながら、ここでは卒業がテーマの曲を選ばないのであつた（申し訳ない）。卒業とともにもう一つ、忘れちゃならない学生時代の春の大イベントがある。「入学」？、いやいや、違います。ま、大イベントには違いないけど、「入学」って曲、ありましたっけ（尾崎豊が歌ったとしても「入学」はヒットし

今回限り(?)の穴埋め企画

今、この曲が聴きたい

テーマ

春想う季節に



なかつた可能性大)。もう一つの大イベント、それは「春休み」である。

春休み、ああ、なんと魅惑的な響きであろう。社会人となってそこその年月を経た今、「夏休みもいらぬ、冬休みもなくいい、だから春休みちょうだい」と痛切に思う。だいたい休みというものにはボーッと過ごすところに意義があるのであり、暑くもなく寒くもなく、咲き乱れ小鳥は鳴き、やわらかなそよ風と温かな陽だまりに包まれる春休みほど、この目的を満足させてくれるものはない。もちろん学生時代の春休みは、これに加えて「宿題がない」というところも、のんびり感を増幅させてくれる要因ではあつたわけである。

春の醍醐味、春休みにあり。てなわけ（皆さんもうつすうつすお気づきのことでしょうが）、春想う季節に、いま私が最も聴きたいこの1曲、それは「最後の春休み（松任谷由実）」です。

# 大講釈

2006-2007

超個人的音楽論

「青春歌年鑑70年代ベスト40・Part ~涙のラスト・スパート~」



過去3年間にわたってお送りしてきた超個人的音楽論「青春歌年鑑70年代ベスト40」も、今回で4回目。当初、「70年代ラインナップの300曲を4年で片付ける」と宣言して始めたこ

の企画。てなわけで、予定では今回が最終回である。長々とお付き合いいただき、まことにかたじけない。ついに涙、涙の大団円。ううう、やっと終われる。と、感動に浸るまもなく、講釈し残したラインナップをみて、びっくり仰天。なんとまだ4年分(120曲)もあるじゃないの！わー、どうすんだー、120曲！！

今回から、会員各位には従来の印刷された会報ではなく、CD版の会報が配られることになった。おそらくこの文章も、パソコンのディスプレイ上で読んでいただいているはずである。というわけで、もう原稿のページ数を気にする必要はなくなった。文字情報ならば、100ページだろうと1000ページだろうと(読む方の労力は別として...)大勢に影響ないはずである。とはいっても、この120曲となると、これは相当な分量の講釈になること必至で、こちらが書ききれたとしても、皆さん疲れちゃって全部読んでもらえないんじゃないか。な-

んて、ひとり言い訳しながら、ここはひとつ、もう1年のご猶予をいただいて、とりあえず今回は半分の60曲でご勘弁いただこうと思う。ごめんね。来年もがんばるから...

ほんじゃ来年に向けてラストスパートの60曲、ちぎっては投げ、ちぎっては投げ、バンバン片付けます。お付き合いのほど、よろしくっ！

思い巡らす

1976年

筆者は15歳、中学3年である。ギターを始めて数ヶ月、気がつけば学校の音楽教室に入りびたって、教材用のガットギターをひっぱり出しては、練習に励む日々。折りしもギターブームで、友人数名も加わり、音楽室のギターの弦を切りまくって「もうお前らにはこのギターは使わせん！」と、音楽の先生から出入り禁止処分を食らった懐かしき中学時代に思いを巡らせながら、76年のラインナップを眺めていこう。

## 1976年 ディスク:1

1. およげ!たいやきくん(子門真人)
2. 北の宿から(都はるみ)
3. 木綿のハンカチーフ(太田裕美)
4. 俺たちの旅(中村雅俊)
5. 横須賀ストーリー(山口百恵)
6. わかって下さい(因幡晃)
7. あの日にかえりたい(荒井由実)
8. 赤いハイヒール(太田裕美)
9. めまい(小椋佳)
10. 山口さんちのツトム君(斉藤こず恵)
11. 愛に走って(山口百恵)
12. 君よ抱かれて熱くなれ(西城秀樹)
13. 弟よ(内藤やす子)
14. 針葉樹(野口五郎)
15. あばよ(研ナオコ)

### 1-1

#### およげ！たいやきくん(子門真人)

日本の音楽史に燦然と輝くこの1曲。何しろこれまでわが国で、シングル500万枚(450万枚との説もあり)以上を売り上げた楽曲は、「およげたいやきくん」ただ1曲だけなのである。すごい。たしかにすごいのではあるが、それにしても、そのただ1曲がなぜ「およげたいやきくん」であったのか。これはいまもって日本音楽史に残る最大級の謎ではないかと思う。

この曲のヒットは、さまざまな方面に多大な影響を及ぼすこととなった。まず第1に、鯛焼きが売れた。当時、鯛焼きを商っている店舗では笑いが止まらなかったであろう。残念ながら、鯛焼きの次はたこ焼き、とばかりに発売された「ガンバレ！たこやきちゃん(歌：横山ノック、ご冥福をお祈りします)」はもうひとつパッとせず、たこ焼きを商っている店舗の方々は笑いが止まらない幸運には恵まれなかった。第2に、子供向けの番組の挿入曲が注目を浴び、「子供番組、軽んずべからず」といった風潮が業界内に広まった。おかげで、「たいやきくん」以降、2匹目のドジョウ、3匹目のドジョウが次々に登場し、それはつい最近の大ヒット「だんご3兄弟」にまで受け継がれることになる。当然のことながらこのときもだんごが売れに売れ、だんごを商っている店舗では笑いが止まら

なかったはずである。輪島功一もホクホクだったにちがいない。第3に、「印税」の存在が、世間で大きく注目されることになった。有名な話だが、「およげたいやきくん」発売当時、子門真人は発売もとの社員であったため、自らの取り分は5万円であったという。B面「いっぼんでもにんじん」を歌ったなぎらけんいち氏も「印税にするか一括5万円にするかで迷わず5万円を取ってしまい悔しい思いをした」という話をテレビ番組の中で語っていた。

### 1-2

#### 北の宿から(都はるみ)

この年のレコード大賞受賞曲。のっけから大物が2曲続いて、なんだか音楽界は活況を呈している感がある76年である。「たいやき」と「北の宿」が席卷した76年。この年のラインナップを眺めてみても、この2曲に比べると、他は小粒の印象だ。ま、それも仕方のないところではある。とにかくこの年のこの2曲の強さは、別格であった。

曲名をまちがって「北の宿」と覚えている方も多いと思うがどうだろうか。「から」を忘れないように気をつけていただきたい。ちなみに全然関係ないが、似たような例でかぐや姫の楽曲のひとつである「妹」を「妹よ」と覚えておいでの方も多いみたいなので、「よ」はいらないうと肝に銘じておこう。ついでにもうひとつ、内藤やす子の「弟よ」には「よ」が付い

てます。

### 1-3

#### 木綿のハンカチーフ(太田裕美)

「木綿のハンカチーフ」が、太田裕美の代表曲であることに異を唱える人はいないであろう。太田裕美といえば、作詞家・松本隆とのコンビがおなじみだが、そのもっとも成功した楽曲が「木綿のハンカチーフ」であると思う。この歌詞につづられている物語性はとても印象深い。「木綿のハンカチーフ」を思い出すとき、その歌詞内容をまるでドラマのように映像としてイメージする人もきっと多いはずだ。

作曲は、御大・筒美京平大先生。いつもながらの手さばきには恐れ入るばかり。さらに曲の良さに加えて、太田裕美のデビュー以来、常に編曲を手がけてきた萩田光雄の技量が、この楽曲ではとくに光っている。ストリングスにかぶさる、あのエレキギター、あの当時ならではの音色とフレーズ。これなくして、「木綿のハンカチーフ」は「木綿のハンカチーフ」たりえないのである。後年、セルフカバーバージョンの「木綿のハンカチーフ」を耳にする機会があったが、エレキギターのところがシンセサイザーに変わっており、なんだかびっくりした私であった。

最近、いろいろなアーティストのセルフカバーもので、しばしばこのパターンが見受けられる。オリジナルを聞き込んでいればいるほど、セ

ルフカバーには、あまり過度な期待を抱かないほうが賢明なようだ。

#### 1-4

##### 俺たちの旅(中村雅俊)

中村雅俊にとって「歌う青春スター」の地位を確実なものとしたドラマ、俺たちの旅。その主題曲である。小椋佳、作詞作曲。さすがによい仕上がりが、個人的にはドラマ挿入曲の「ただお前がいい」のほうが好き(そういう人、多くない?)。

#### 1-5

##### 横須賀ストーリー(山口百恵)

ついに始まった、山口百恵伝説。山口百恵にとっての宇崎竜童、阿木耀子コンビによる記念すべき第1曲目(だと記憶してるけど、まちがってたらごめん)。「横須賀ストーリー」に始まって、このあと(途中、さだまさし、谷村新司、堀内孝雄らが単発で絡むもの)、ずーっと宇崎・阿木コンビの楽曲がメインで続いていったものと思ってはいたけど、じつはそこへたどり着く前に、「愛に走って」「パールカラーにゆれて」「赤い衝撃」など、従来から楽曲を提供してきた千家和也らの曲が何曲かはさまっていた。すなわち、ここでの宇崎・阿木コンビの起用は、お試し期間だったということであろうか。

それにしても、「横須賀ストーリー」での山口百恵の姿、歌、そして意識までも含む変身ぶりには誰もが度肝を抜

かれたことだろう。まさにそれは、無言の脱・アイドル宣言にほかならなかったのである。

#### 1-6

##### わかって下さい(因幡晃)

コンサート・ツアーのお知らせが、つい最近テレビで流れていた因幡晃だが、トレードマークとも言えるサングラスは一貫して変わらないものの、髪の毛がずいぶん長くなり、時代劇に出てくる剣術士の先生みたいな風貌になっていた。まあそんなことはどうでもいいんですけど。

ヤマハのポップコンで最優秀曲となった「わかって下さい」。これに続く「別涙(わかれ)」もよかったっすねえ。どっちかつと、「別涙(わかれ)」のほうが好きなんですわ、私。ま、世間的には、因幡晃といえば「わかって下さい」と、そういうことになっているのであろう。

ポップコン出身なのでフォーク系ととらえられているが(そうじゃなかったら、なんなんだという話もあるが)、不思議とこの人の歌にはジャパニーズ・フォークにありがちの泥臭さが無い。声質なのか、曲調なのか、はたまた意識の問題なのか、ちょっとシャンソンぽいにおいがある感じもするけど、どうでしょう?

#### 1-7

##### あの日に帰りたい(荒井由実)

はじめて荒井由実の存在を知ったのは、友人からの情

報であった。記憶では、「荒井由実、知ってるか?、けっこういいぞ」と「ルージュの伝言」を聞かされたのが、私にとってのユーミン初体験である。「ルージュの伝言」については、正直、おっ、すごい!とは、思わなかったが、それからほどなくしてラジオから流れてきた「あの日に帰りたい」には、耳を奪われた。

荒井由実(現在は松任谷由実、ややこしいので、以下、ユーミンでいかせていただく)の真骨頂とはなにか、それは「オリジナリティ」である。私の記憶しているユーミン語録にも、オリジナリティへの並々ならぬこだわりが見て取れる。いわく「(これまで長くトップを走り続けられている源動力は何?と聞かれて)オリジナリティのかけらもないものが芸能の世界でのうのうとやっていけていることに対する怒り」「(あるラジオ番組でのリスナーの、ユーミンは歌が下手、といった内容のお便りに対して)うまさで勝負してないもーん、オリジナリティで勝負してるもーん!」などなど(すみません、記憶なので必ずしも正確ではないかもしれませんが...)

いわゆる大衆音楽の分野において、そのアーティストのオリジナリティが高いか低いかを測る比較的簡単な方法がある。その歌手の曲をカラオケで歌ってみればよいのだ。このとき大切なことは、できるだけ上手に歌おう、そして周りの人に「うまい



ね」と褒められよう、という心づもりで歌うこと。この「上手に歌えた、褒められた」感と「オリジナリティの高さ」とは反比例する。つまり、「どうやっても上手に歌うなんて無理、物まねに走る以外にはギャラリーに褒められる方法ないなあ」と思わせる楽曲こそ、また、そのアーティストこそオリジナリティが高い、ということになるわけだ。そんなアーティストって誰だろうと考えてみると、ユーミンを筆頭に、中島みゆき、桑田佳祐、はたまた美空ひばりなどが思い浮かぶ。田原俊彦なども、この判断基準を用いると、かなりオリジナリティが高い部類に入ってくるであろう。くれぐれも言うておくと、オリジナリティと古典的な意味での歌唱力は、まったく無関係である。

いずれにしても、長年にわたってオリジナリティで商売しているユーミン。タダモノでないことだけは、すでに歴史が証明している。

1-8

### 赤いハイヒール(太田裕美)

「木綿のハンカチーフ」の勢いをかって、この曲もかなりヒットした。「雨だれ」でデビューした当時、ピアノ弾き語りのスタイルであったため、太田裕美ってニューミュージック系のシンガーソングライター(?)みたいな印象があったけれど、よく考えるとかなり歌謡曲寄りの歌手なのではないか。そんな中間的なスタンスに彼女の

特異性があると思う。

個人的に太田裕美の楽曲で一番好きなのは「夕焼け」である(みなさん、ご存知?)。「赤いハイヒール」同様、前半の短調から後半の長調への展開がとても心地よいこの曲。インターネットで視聴できるサイトがあるはずなので、興味のある方は探して聴いてみてください。

1-9

### めまい(小椋佳)

当時の中学3年生にしてみると、いささか曲が渋すぎかな。最近聴き直してみても、そのイントロの美しさにうっとりしてしまった私。いや、もちろん歌のところもいいんだけど、イントロのアレンジ、いいわ~、この曲。

1-10

### 山口さんちのツトム君(斉藤こず恵)

何年かに一度、子供が歌ってバカ当たりする、いわゆる「黒猫のタンゴ」系と呼ばれる(私が勝手にそう呼んでいる)楽曲が登場するものである。「山口さんちのツトム君」も、そんな楽曲のひとつ。歌うのは、当時、ドラマの子役で一世を風靡した斉藤こず恵。

広い意味では、「たいやき」効果の波及と思われるヒット曲であろう。

1-11

### 愛に走って(山口百恵)

1-5 横須賀ストーリー、参照。

1-12

### 君よ抱かれて熱くなれ(西城秀樹)

歌手・西城秀樹の70年代ヒストリーは、その楽曲の傾向から、大きく3つの時期に分類することができる。

第1期は、「激しい恋」~「傷だらけのローラ」あたりの時期。若者の恋愛を、それもヤワな恋愛モノとは一線を画する、激愛モノの楽曲を中心に、叫び倒し吼えまくったのがこの時期であった。「この人はそのうち声が出なくなるんじゃないか」と誰もが心配し、実際のどを痛めたこともあったのではなかったか。

第2期は、「君よ抱かれて熱くなれ」~「ブーメランストリート」あたり。若者の恋愛を扱ってはいるが、第1期よりもやや上の年代をターゲットにした、幾分落ち着いた感のある時期である。ちなみに、西城秀樹のすべての楽曲の中で私が一番好きなのは、ちょうどこのあたりの時期にリリースされた「ラストシーン」という曲なんだけど、皆さんご記憶だろうか、この曲(余談ですが、続・青春歌年鑑には「ラストシーン」が入ってます)。

そして、特筆すべきは第3期。なぜ、特筆すべきなのか。その理由については後半に登場する楽曲のところで。

1-13

### 弟よ(内藤やす子)

まず驚いたのは、その声だ。やや下世話な表現をするならば、世の中には「銭になる

声」というものが存在するわけだが、内藤やす子のそれは、十分その範疇に含まれるであろう。あと、デビュー当時のルックスにも、かなりインパクトがあったような気がする。たしか、パンチ・パーマじゃなかったっけか、頭。目つき鋭いし、なんとなく「姐さん！」と呼びたくなるような雰囲気漂わせ、それらが相乗効果を生んだのか、彼女の歌はじつに説得力に満ちていた。「悪くなるのもうやめて」と歌いかけて「そうだよな...、こんなこととしてちゃいけないよな...」と故郷の姉を思い出し、更生を誓った弟諸君もきつと多かったことだろう。

1-14

### 針葉樹(野口五郎)

「針葉樹」というタイトルを聞いただけで、あるいはこの字面を見ただけで、「なんてまあ、野口五郎のイメージにハマってるんだろう」と思

ったのは私だけではないはずだ。彼の当時のルックス、その声、歌い方、どれをとっても、じつにどうも「針葉樹してる」感じがするのである。以前のこのシリーズで、野口五郎といえば「私鉄沿線」と書いたのだが(たしかに一般的認識としてはそんな感じだけど) 私的には野口五郎に「針葉樹」、この組合せのほうがりっくり来る。新御三家のそれぞれのカラーを意識した上での「住み分け」ともいえる、事務所サイドの戦略がよく伝わってくる1曲である。

1-15

### あばよ(研ナオコ)

中島みゆきの楽曲をもっともうまく歌いこなしたと思われる歌手の一人が研ナオコである。この1曲(!)として楽曲をあげるなら、78年リリースの「かもめはかもめ」にとどめをさすわけだが(異存のある方、いる?)

「あばよ」もなかなかいい味を出してはいる。「愚図」なんていう曲もたしか中島みゆきの楽曲だったので?

「大都会のやさぐれ女」でデビューし(どんな歌だか聞いたことないけど

...) その独特の容姿から、歌手としてよりもバラエティー・タレントとして脚光を浴びた研ナオコであったが、歌手としての技量はなかなかのものを備えていたわけである。これって、たとえばお笑い芸人がシリアスな演技をするとすごく光って見えるみたいな、そんな相乗効果があったのかもしれない。笑わせることができる人にとって、泣かせるのはとてもたやすいことなのだろう。

2-1

### 春一番(キャンディーズ)

「キャンディーズの代表曲を3つあげよ」といわれたら、コアなファンは別として、必ずその中に入れられるであろう1曲が「春一番」である。間違いない。

この曲の成功の秘密は、第1にタイトルのつけ方にある。それまでありそうでなかった「春一番」というこのタイトル。どう転んでも毎年春が来るたびに、天気予報で春一番が話題にのぼるたびに、きつとどこかでBGMに使われるであろうことを見越した、みごとな戦略であった。

第2に歌詞の練り方がうまい。詳細に見るとラブソングの範疇に入れるべき内容(どうやら失恋した女の子をなくさめているみたいな感じ)ながら、「雪が解けて川になって流れていく」という歌い出しのフレーズは、四季の変化に敏感な日本人の郷愁を喚起し、老若男女に受け入れられるところとなった。

## 1976年 ディスク:2

1. 春一番(キャンディーズ)
2. 揺れるまなざし(小椋佳)
3. パールカラーにゆれて(山口百恵)
4. 盆帰り(中村雅俊)
5. あなたがいたから僕がいた(郷ひろみ)
6. 20歳のめぐり逢い(シグナル)
7. 裏切者の旅(ダウン・タウン・ブギウギ・バンド)
8. パタパタママ(のこいのこ)
9. ハートのエースが出てこない(キャンディーズ)
10. 嫁に来ないか(新沼謙治)
11. 傾いた道しるべ(布施明)
12. 恋人試験(松本ちえこ)
13. 愚図(研ナオコ)
14. 帰らざる日々(アリス)
15. 河内のオッサンの唄(ミス花子)

第3に歌いやすさを意識した単純明快な旋律と3人のユニゾン(正確に言えば、「もうすぐ春ですねえ」のところだけ、ちょっとハモリが入ってはいるのだが、それはご愛嬌程度)で、愛唱歌的でもありポップス的でもある微妙なラインの曲構成。それらがあいまって、狙い通り、「春一番」は春先に必ずどこからともなく耳に入ってくる春の定番ソングとなったのである。めでたし、めでたし。

## 2-2

### 揺れるまなざし(小椋佳)

化粧品のCMとのタイアップ曲だった「揺れるまなざし」。なにより印象的だったのは、曲よりも、化粧品のイメージキャラクターだった真行寺君枝の切れ長の目。

## 2-3

### パールカラーにゆれて(山口百恵)

1-5 横須賀ストーリー、参照。

## 2-4

### 盆帰り(中村雅俊)

盆帰り?、そんな曲、中村雅俊が歌ってたかなあ??と思われる方も意外と多いのではないかと。タイトルも地味だが、曲も地味。ま、小椋佳作品なので、地味というよりは渋いと表現したほうが良いのだろうか。

しかしながらこの曲、個人的にはきわめて印象深い1曲である。なぜならば、イントロからエンディングまで、楽譜を見てそれに従ってギ

ターと歌を練習して、機会があればどこかで披露してやろうと目論んだ、私にとっての最初の1曲だったのだ。結局その野望を果たせぬまま、現在に至っている。いまさらどこかで披露しても、その曲が誰の何ていう曲なんだか、ほとんどの方にはわからないだろう。まあべつにいいんですけどね、もうイントロの弾き方も忘れちゃったし...

## 2-5

### あなたがいたから僕がいた(郷ひろみ)

「郷ひろみ、ちょっと大人っぽくなったかなー」みたいなこの1曲。「よろしく哀愁」路線への回帰ともとれそうだが、作曲・筒美御大の真意やいかに?

## 2-6

### 20歳のめぐり逢い(シグナル)

ジャパニーズ・フォークに名曲数あれど、「20歳のめぐり逢い」はまぎれもなくその中の1曲に加えられるべき名曲である(いちおう、ご存じない若い方に申し上げておきますが、曲名「にじゅっさいのめぐりあい」じゃなく「はたちのめぐりあい」と読んでね)。

まずはイントロ。ジャパニーズ・フォークでのギター2本によるイントロ最高傑作は「22歳の別れ」だと思うのだが、「20歳のめぐり逢い」もそれに肉薄するパワーを持つ侮りがたいイントロで始まる。そういえばこの2曲、なんだか曲名も似てるよ

なあ。どうも20歳前後というのは、めぐり逢ったり別れたり、まことに忙しい時期のようである。

「20歳のめぐり逢い」が「22歳の別れ」ほどにメジャーでないのは、シグナルというグループが残念ながらこの1曲のみで終わってしまったからだ。コアなシグナルファンなら、「この曲以外にもたくさん知ってる曲があるぞ」と言われるのだろうが、私は「20歳のめぐり逢い」以外にシグナルの楽曲を知らないし、また、ごく一般的な世間の認識もそんなところなんじゃなかろうかと思う。

そんなこんながあるにせよ、とにかく楽曲として「20歳のめぐり逢い」は良く練り上げられたいい曲である。もちろん歌もいい。リードボーカル(名前知らない)のいくぶん憂いを含んだ良く伸びるハイトーンは心地よく耳に響く。そしてもうひとつ、リードボーカルの声の陰に隠れて意外に見落とされがちだが、そのコーラスワークもじつに秀逸だ。案外この曲の成功を支えていたのは、コーラスワークなんじゃないかという気もするほどである。一度そのへんに注意して聴いてみてちょ。

## 2-7

### 裏切者の旅(ダウン・タウン・ブギウギ・バンド)

「スモーキン・ブギ」やら「港のヨーコ...」やら、いくぶんキワモノ的な路線で大ブレイクしたダウン・タウ

ン・ブギウギ・バンドであるが、ほんとはこんなのやりたかったんじゃないのかなあと個人的に想像しているこの曲。シブい。「身も心も」と双璧をなす、ダウン・タウン・ブギウギ・バンドの代表曲のひとつであろう。宇崎竜童のちょっとしゃがれたボーカルが、よりいっそう曲のシブさを盛り上げる。

2-8

### パタパタママ(のこいのこ)

恐るべし、「たいやき」効果。「たいやきくん」なくして「パタパタママ」のヒットは、ありえなかったであろう。この年、われわれは柳の下に3匹目のドジョウを見たのだった。

2-9

### ハートのエースが出てこない(キャンディーズ)

アイドルからアーティストへの脱皮、そんな意気込みが感じられるこの時期のキャンディーズである。もともと、そのコーラスワークなどからわかるとおり、アーティスト指向を持つグループではあったが、アーティスト指向をあえて抑えたアイドル路線で確実な人気をものにして、それを追い風にしてのバージョンアップ。ランチちゃんのソロは、残しつつ、これでもかと繰り出すハーモニーに気合がこもっている。

2-10

### 嫁に来ないか(新沼謙治)

「嫁に来ないか」を新沼謙治のデビュー曲だと間違っ

て覚えている人も多いかと思うので、ここに誤りを正しておきたい。新沼謙治のデビュー曲は「おもいで岬」です(えっ、知らない?)。

2-11

### 傾いた道しるべ(布施明)

さあ、歌ってごらんなさい、と言われて、あなたは即座にこの曲のメロディーを口ずさめるだろうか。私はできる。なぜならば、私がギターを手にして最初に練習した曲だからである。だって、簡単なコードが4つしか出てこないだもーん。

2-12

### 恋人試験(松本ちえこ)

松本ちえこって若者(主に男性)に当時すごく人気があったよなあ。記憶によれば、「恋人試験」を歌って人気が出たのではなく、人気があったのでこの曲を出した、みたいなパターンだったのでは...?。個人的に、松本ちえここと聞いて想起されるイメージは「CM、おふる、せっけん」といったキーワードのだが、これらの言葉と具体的なイメージが一致しない。何でこんな言葉を思い出すのだろう。誰か教えて。

2-13

### 愚図(研ナオコ)

1-15 参照。

2-14

### 帰らざる日々(アリス)

アリス初期の名曲、「帰らざる日々」(初期とは言っても、この曲が収録されている

のは5枚目のアルバムですが...。ま、「冬の稲妻」以前は、ひとまとめに初期というくくりでもいいでしょう)。

歌い出しはともかく、途中からテンポがよくなって、つい手拍子など打ちたくなったりする曲だけど、歌詞内容をよく聴いたら、自殺ソングなんですね、この曲。谷村新司ってこのテーマ、好きなのかな。ほかに、「涙の誓い」とか「フィーネ」とか(以上、アリス 収録曲) 自殺がテーマになっている曲がわりとある。いまだき、恋愛がらみの自殺は美化されないけれど、かつてそんな時代もあったということだろうか。電話握りしめてバイバイ...とか言ってる場合じゃないぞー! 言われた方の身にもなってやれー! 死んで花実が咲くものか、命あつての物種ですぜ、皆さん。

2-15

### 河内のオッサンの唄(ミス花子)

冒頭でも述べたとおり、76年ラインナップの東西横綱は「およげたいやきくん」、「北の宿から」である。なにはともあれ、この年のこの2曲は別格中の別格。ラインナップ中のいかなる曲が戦いを挑んでも、しょせん勝ち目などあるはずがない。が、しかし、そんな中でただ1曲、衝撃度(あるいは破壊力)だけは横綱に勝るとも劣らない曲が存在した。それが「河内のオッサンの唄」だ。

一発屋の宿命とはいえ、ミス花子がどんな顔をした、ど

んな声の歌手であったか、もうすでにご記憶でない方も多いのでは？。ひょっとしたら、この曲を聴いたことのない若い世代の方々は、「河内のオッサンの唄」というタイトルとミス花子なる芸名から、この歌ってひょっとして「浪花恋しぐれ」みたいな演歌？、ミス花子って着物姿の女性演歌歌手？などと想像されるかもしれない。もしそんなふうな想像をされている方がおられたなら、頭の中でその想像を大きく大きく膨らませてから、一度この曲を聴いてみていただきたい。どんな反応が見られるか、私はとても楽しみだ。

私がこの歌の中で一番好きなところは、インパクトのある出だしのフレーズ（「おっようきたのうワレ、まっ上がっていかんかいっ」と、途中のやや重厚なセリフ回しのところ（「オイ、ワレ、男っちゅうもんわな、酒の一升も飲んじゃってさ、競馬もやっちゃってさ、そのためにさ、思いつ切り働くんじやいワレ、てやんでいべら坊め、やんけ」）なんだけど、皆さんはどうですか。「河内のオッサンの唄」を演歌だと思っていたあなた、この歌詞を見て頭の中が「???」になってしまったでしょう。

以上をもって、1976年のラインナップの締めとしたい。この年のトピックスは、「およげたいやきくん」に始まる一連の子供番組からのチャートイン曲の大躍進であろう。柳の下には、けっこ

うたくさんドジョウがいたわけである。また、CMとのタイアップでヒットチャートに進出する曲も目立ち始めている。そして、いよいよ動き始めた山口百恵伝説。宇崎竜童ワールド全開の予兆をはらんだ1976年であった。

どっぷりはまった

1977年

筆者は16歳、ついに花の高校生である。と、書いてはみたものの、入学したとたん大学受験の話題がバシバシ出てきて、「花の」などと浮かれてる場合じゃない、気の重くなる高校生活のスタートであった（ような気がする）。その反動からか、どんどん音楽方面にはまっていた筆者。まさに青春真っ只中（うわー、なんか書いててちょっと恥ずかしいぞ！）。

1-1

### 青春時代(森田公一とトップギャラン)

というわけで、前置きに呼応するかのように、この年のラインナップ1発目は「青春時代」だ。作曲家が副業的に歌手をやったのか、歌手をやって作曲家に転進したのかよく分からないが、いずれにしろ森田公一という人は、優れた作曲家であることに間違いなく（へえー、あの曲、森田公一作曲だったんだー！、という有名な曲がたく

さんあります）また歌手としてもなかなかのものであった。この曲を歌っていたときの森田氏は少なくとも青春時代（十代半ばから二十歳過ぎ）に属する年齢ではなかったと思われるが、そのまっすぐ伸びるハイトーンのボーカルは、「青春」と呼ばれる年代の若々しさ、青くささなどを惹起させる、ある種のすがすがしさを醸し出していたように思う。個人的には「青春時代」より「下宿屋」の方が好き（ご存知ですか？、「下宿屋」）。

1-2

### 失恋レストラン(清水健太郎)

清水健太郎かぁ、なつかしいなぁ。セミ・アコかき鳴らしながら歌う「失恋レストラン」は、この年のレコ大最優秀新人賞だったよなぁ。ま、その後いろいろあったけど。

1-3

### フィーリング(ハイファイセット)

ハイファイセットかぁ、なつかしいなぁ。って、清水健太郎とおんなじコメント書いてますが…。いいグループだったんだけど、もう再結成はないだろうなぁ。いろいろあったしなぁ。

1-4

### 星の砂(小柳ルミ子)

どういういきさつだか知らないが、作詞(あの有名司会者の)関口宏、作曲(ヒデとロザンナの)出門英という、異色コンビによる楽曲として話題となった「星の砂」。そのドラマチックな仕上がりは、小柳ルミ子の歌

唱スタイルにずばりはまり、かなりヒットした。

覚えてないが、きっと何か賞をとってるに違いない。とくに、歌手より作詞者、作曲者がいっぱい賞をもらったんじゃないかな、この曲。

### 1-5

#### 津軽海峡冬景色(石川さゆり)

昭和歌謡史に残る演歌の名曲「津軽海峡冬景色」。作詞は、つい最近亡くなった阿久悠氏(ご冥福をお祈りします)。

いくつか放送された追悼番組の中のひとつで、「津軽海峡冬景色」の歌詞について、誰かが言っていた。この曲の歌詞のすごいところは、聴くものをたった15文字で上野から青森へあつという間に移動させることである、と。確かに歌い出しの「上野発の夜行列車…」で私たちの頭にイメージされているのは、今しも上の駅を発車しようとしている夜行列車の図であり、「…降りたときから、青森駅は雪の中…」で、一気に雪降りしきる北国の駅へとイメージは飛ぶ。うーん、阿久悠マジック。

### 1-6

#### 赤い衝撃(山口百恵)

さー、きたきた。ここから3曲続けて山口百恵だー！。でも、この曲は宇崎・阿木コンビの曲じゃないんだよね、じつは(作曲・千家和也、作詞・佐瀬寿一なのよ)。

「赤い衝撃」は、同名のドラマの主題歌である。

私の記憶違いかもしれないけれど、この曲の一番最後、

「愛は人と人を結ぶ鍵」の「鍵」のところって、シングルバージョンでは「かぎっ」といういきなりな感じで終わるんだけど、ドラマ主題歌バージョンでは「かぎ〜」みたいな、ほわーんとした終わり方じゃなかったですか。違うかなあ。わたし、このほわーんバージョンの方が好きなんですけど。誰か覚えてない？

### 1-7

#### イミテーション・ゴールド(山口百恵)

「横須賀ストーリー」が山口百恵伝説の助走であったとするならば、「イミテーション・ゴールド」はテーク・オフにあたるであろう。

私の推測によれば、「山口百恵は宇崎・阿木路線で売っていこう」と事務所サイドが方針を決定した、そのスタートラインが「イミテーション・ゴールド」なんじゃなかるうかと思われるのだが、どうでしょう(いいかげんな推測…)。

### 1-8

#### 夢先案内人(山口百恵)

この原稿を書くために、最近、山口百恵のこの時期の音源を聴き直してみた。その結果わかったのは、「山口百恵って歌うまいんじゃない？」と、世間に

## 1977年 ディスク:1

1. 青春時代(森田公一とトップギャラン)
2. 失恋レストラン(清水健太郎)
3. フィーリング(ハイ・ファイ・セット)
4. 星の砂(小柳ルミ子)
5. 津軽海峡冬景色(石川さゆり)
6. 赤い衝撃(山口百恵)
7. イミテーション・ゴールド(山口百恵)
8. 夢先案内人(山口百恵)
9. サクセス(ダウン・タウン・ブギウギ・バンド)
10. 愛しのティナ(ダウン・タウン・ブギウギ・バンド)
11. 能登半島(石川さゆり)
12. やさしい悪魔(キャンディーズ)
13. お化けのロック(郷ひろみ&樹木希林)
14. むさし野詩人(野口五郎)
15. どうぞこのまま(丸山圭子)

認識させた最初の楽曲が「夢先案内人」であるということだ。明らかにこの曲から、山口百恵は歌い方を変えている。肩から力が抜けた、そんな感じ。

### 1-9

#### サクセス(ダウン・タウン・ブギウギ・バンド)

山口百恵の躍進に比例するかのよう、ダウン・タウン・ブギウギ・バンドも(宇崎竜童も、といったほうがいいのか)活躍の場を広げた。とりわけ、この時期は、CMとのタイアップが目立つ。「サクセス」もどこの化粧品会社のCM曲。「ここまできたらサクセス」って、けっこう本音かも。

### 1-10

#### 愛しのティナ(ダウン・タウン・ブギウギ・バンド)

この曲を知らない方が今この曲を聴いたとしても、けっしてダウン・タウン・ブギウギ・バンドの曲だとは気づかないであろう。なぜなら、この曲に限り、リ

ードボーカルが宇崎竜童ではないからである(メンバーの誰だか私も知らない)。はっきり言って、宇崎竜童が歌ってもよかったんじゃないの?という程度にヘタ。これまたCMとのタイアップ曲だ。

1-11

**能登半島(石川さゆり)**

津軽から能登へ。やはりご当地ソングをものにした演歌歌手は強い。なかでも北国系(あるいは日本海側系)ご当地ソングの人気は根強く、また息が長い。一発当てれば、食いつぱぐれなした。

1-12

**やさしい悪魔(キャンディーズ)**

シングル曲としてキャンディーズが歌った吉田拓郎作品は、2曲。そのうちの1曲が「やさしい悪魔」であり、もう1曲が「アン・ドゥ・トロワ」である。わたしは「アン・ドゥ・トロワ」の方が好

き(でも、青春歌年鑑にはランク・インしていないのだった...)

1-13

**お化けのロック(郷ひろみ&樹木希林)**

ドラマ「ムー」の劇中歌。郷ひろみがアイドル歌謡の路線から別の方向へと踏み出した記念すべき1曲ととらえることもできるだろう。この曲についての樹木希林に関するコメントはとくにありません。

1-14

**むさし野詩人(野口五郎)**

歌詞に出てくる武蔵野公園がいったいどこにあるのか、ほとんどの岡山県人は知らないであろう(私も知らん)。

1-15

**どうぞこのまま(丸山圭子)**

名曲「どうぞこのまま」。いや、ほんと、これは稀有な名曲でしょう。まず第一に、丸山圭子がどんな歌手であったか、はっきり覚えている人がどのくらいいるだろう。しかし「どうぞこのまま」は聞いたことがあるぞという人はきっと多いはずだ。つい最近、松山千春がアルバム「再生」の中でカバーしてたし、時代を越えて歌い継がれる秘密は、ボサノバ・

テイストにあると見たが、どうだろ:

2-1

**秋桜(山口百恵)**

さだまさしVS山口百恵。秋の桜と書いてコスモス、と一般に読まれるようになったのは、この曲名が発端だったのではなかったか。

では、ここで問題です。秋の桜と書いてコスモス、では、黄の桜と書いてなんと読む?。答えは「きざくら」。失礼しましたー。

2-2

**暑中お見舞い申し上げます(キャンディーズ)**

「春一番」が当たったので「暑中お見舞い申し上げます」、というわけでもなかったんだろけど、「暑中お見舞い申し上げます」なんていう、誰もが毎年使ってきた、言い古された文言がまさかアイドル歌手の歌う曲名になるとは思わなかった。どうせなら、これに続いて「残暑お見舞い申し上げます」、さらには「明けましておめでとうございます」くらいまでシリーズ化させてもよかったかもしれない(ダメ?)。

この曲を聴くと、うわぁ、夏だー!みたいな気分させてくれるところからして、楽曲としては悪い曲ではなかったのだと思う。途中に挟まれたハワイアンぽいスチールギターのフレーズも Good だ!

2-3

**九月の雨(太田裕美)**

30年ほど前、9月といえはすっかり秋の気配に包まれて

1977年 ディスク:2

1. 秋桜(山口百恵)
2. 暑中お見舞い申し上げます(キャンディーズ)
3. 九月の雨(太田裕美)
4. 四季の歌(芹洋子)
5. マイ・ピュア・レディ(尾崎亜美)
6. 哀愁のシンフォニー(キャンディーズ)
7. ブーメランストリート(西城秀樹)
8. ヘッドライト(新沼謙治)
9. 思い出ぼろぼろ(内藤やす子)
10. マイ・ラグジュアリー・ナイト(しばたはつみ)
11. 宇宙戦艦ヤマト(ささきいさお)
12. かけめぐる青春(ビューティ・ペア)
13. すきま風(杉良太郎)
14. 気絶するほど悩ましい(Char)
15. お元気ですか(清水由貴子)

いた時期なのだった。近年、9月はほとんど夏の続きみたいなもんである。セプテンバー・レインって冷たかったんだと、歌詞を聴きながら、なぜか「地球温暖化」に思いをはせる私であった。

#### 2-4

##### 四季の歌(芹洋子)

荒木とよひさ作、国民の愛唱歌「四季の歌」。春夏秋冬それぞれに、いかにも、な言葉をちりばめて、単純なメロディーに乗せたところが、ヒットの要因であろう。かなりの競作となったこの曲。細川たかしあたりが競作していたら、ここに芹洋子の名前はなかったかもしれない。

#### 2-5

##### マイピュアレディ(尾崎亜美)

尾崎亜美には春の香りがある。「マイピュアレディ」を聴くたびに春のホンワリとした暖かさをイメージしてしまうのは私だけではないだろう。この曲が、化粧品メーカーのCMイメージ曲として春先に使われていたこともあると思うが、総じて尾崎亜美の楽曲は、あるいは尾崎亜美の歌声は私たちに春を想起させるのである。

春が待ち遠しい2月の終わりが、よく晴れた日に窓辺の陽だまりの中で聴く尾崎亜美は本当に心地よい。うそだと思ったら一度試されるがよるしい。とくに、デビュー曲の「瞑想」から「マイピュアレディ」あたりまでの、比較的初期の楽曲をお勧めする。

尾崎亜美の音楽的なベースについてはよく知らないけれど、すでにデビューの時点で音楽

的な完成度は高かったと思われる。これは、彼女が他のアーティストに提供した楽曲を含め、彼女のすべての作品が「尾崎亜美の作品である」と、その音を通じてわれわれに語りかけるからである。あらためて「瞑想」を聴きなおしてみれば、尾崎亜美がデビューから一貫して「尾崎亜美的」であることがよくわかるであろう。

#### 2-6

##### 哀愁のシンフォニー(キャンディーズ)

青春歌年間に収録されたキャンディーズの楽曲中、もっとも知名度が低いかもしれない「哀愁のシンフォニー」。どうでしょう。曲名をみて、メロディーが頭に浮かびましたか。とはいうものの、ひょっとすると、この楽曲、アイドル色とアーティスト色の両方向を模索するキャンディーズの到達点的な曲かもしれないと思うのだ。その証拠に、メロディーの練り方からコード進行、あるいはソロパートの入れ方からハーモニーの付け方まで、「年下の男の子」以降の楽曲の集大成みみたいな作りになっている。

この曲のあとあたりから、解散へ向けてのカウント・ダウンが始まり、日本歌謡界史上、例をみない異様な盛り上がり展開される。そのあたりの顛末に関する考察はまたあらためて。

#### 2-7

##### ブーメランストリート(西城秀樹)

1976年の1- ☺ 「君よ抱かれ熱くなれ」で解説したとおり、「ブーメランストリート」は、西城

秀樹歌謡史における第2期の最後あたりを飾るヒット曲である。注目の第3期に関する考察を待たれよ。

#### 2-8

##### ヘッドライト(新沼謙治)

「ヘッドライト」、いいですねえ。おそらく新沼謙治のキャラクターあってこそこのヒット曲ではなからうか。楽曲と歌手とのベストマッチだと思う。この曲を聴くたびに、私の頭の中に、とても明確なイメージが浮かんでくるのは、作曲者の力量か、それとも新沼謙治の歌唱力のなせる業か。

夜の国道を北に向かってひた走る1台の軽トラック。人里の明かりも消えた深夜、単調なアスファルトの道をヘッドライトが照らしている。荷台にはわずかな家財道具とボストンバッグが2つ。助手席に座る彼女は出発してからというもの泣き通した。夜も更けるにつれ、さすがに泣き疲れたのか、少し眠気を催してきたらしい。彼女の肩をそっと抱き寄せながら「俺の肩にもたれて眠れよ…。都会での生活は忘れて、明日から二人でやり直そう」と男が語りかける。…夜逃げであった。

#### 2-9

##### 思い出ぼろぼろ(内藤やす子)

前にも書いたとおり、内藤やす子の声は「銭になる声」である。この声質は、とりわけロック色の強い楽曲と相性が良い。というわけで、宇崎竜童とのコラボレーションは必然的な成り行きであったのだろうと推測される。まさに、内藤やす子の代



表曲(でも、筆者がいちばん好きなのは「六本木ララバイ」)。

## 2-10

### マイラグジュアリーナイト(しばたはつみ)

作曲、来生たかお。言葉では説明が難しいのだが、来生たかおの楽曲は、途切れ感のない緩やかなメロディーラインからところどころで微妙にスライドする、このスライドの感じが多くのファンに指示されるどころだろうと思う(わかっていただけでしたか、この説明...)。「マイラグジュアリーナイト」もまさに来生節炸裂の「のったり」系。ただし、しばたはつみはどちらかといえば、「のったり」ではなくて「キビキビ」した歌い方に特徴のある歌手であるため、来生節の「のったり」感は薄いようだ。来生たかお本人のセルフカバーバージョンを聞けば、スライドする感じや「のったり」感をよりご理解いただけるかも。ところで、曲名の「ラグジュアリー」って何だ?と思いつつも何となく今日まで過ごしてきた私。せっかくの機会なので調べてみました。「贅沢な」だそうです。ああ、スッキリした。

## 2-11

### 宇宙戦艦ヤマト(ささきいさお)

青春歌年鑑(70年代)にラインナップされた唯一のアニメソング。社会現象とまで言われた宇宙戦艦ヤマトの大成功の原因の半分は、まぎれもなく宮川泰の音楽によるものである。(宇宙戦艦ヤマトを見てない方にはこのあとの話はまったくわからないと思われるが)アニメ

の中でのBGMで「無限に広がる大宇宙...」みたいなナレーションにかぶさるように女性のスキヤットが「あーあー……」とかぶさりますね(見てない人、わからないよね、ごめん)。おそらく宇宙戦艦ヤマトのすべての音楽は、このスキヤットのメロディーを、あるいはそのイメージをベースとして作られていると考えてよい。もちろん主題曲の「宇宙戦艦ヤマト」も、このメロディーから派生した作品である(と思う)。天才、宮川泰。彼の才能の一端がこの楽曲に垣間見える。

## 2-12

### かけめぐる青春(ビューティペア)

自慢じゃないが、我が家にはビューティペアのLPがある。これは当時、ビューティペアに入れ込んでいた妹が購入したものである。若気の至り、ということであろう。

ところで、「ビューティペアちゃんなんね?」という若い方々に一応説明しておく、女子プロレスラーがアイドル化していく先駆けとなった、ジャッキー佐藤、マキ上田よりなる全日本女子プロレスのタッグコンビである。これを契機にして、日本女子プロ界は全盛ともいえる華やかさに包まれ、人気選手がリングに登場するや、雨あられの如く七色の紙テープが乱舞するのであった。

## 2-13

### すきま風(杉良太郎)

この曲を聴いて思い出すのは、大学時代のこと。学校の裏の路地を通るたび、石焼イモ

の屋台からいつも流れていた「すきま風」。1977年、高校1年だった私。つまり、私の「すきま風」体験は、この年から約5年のインターバルを経たころ、ということになるわけだ。なんと息の長いヒット曲「すきま風」である。

## 2-14

### 気絶するほど悩ましい(Char)

いまやギター界の第一人者といった風格漂うChar。「気絶するほど悩ましい」はセカンドシングルであり、この曲から「逆光線」「闘牛士」と続けて、作詞を阿久悠氏が担当している。時代的に一般家庭のお茶の間にはロック系がなじみづらい時期であったことから、まずは歌謡曲路線での売り出しを目論んだのかもしれない。

「気絶するほど悩ましい」もリリースされてから30年。最近ではアコースティックギター1本での弾き語りバージョンを耳にする機会が増えた。奥田民生、布袋寅泰らとのコラボレーションも渋くっていいぞ(インターネットで聴けます、画像付き)。

## 2-15

### お元気ですか(清水由貴子)

コロコロしたお母さんキャラがすっかり定着した感のある清水由貴子。ももとはスタ誕出身のアイドルで、「お元気ですか」はデビュー曲(作詞・阿久悠)。スタ誕決戦大会では、のちにピンクレディーと呼ばれることになるあの二人を抑えて、堂々の優勝を飾ったのであった。

以上をもって、1977年の占めとする。この年、まず目につくのは、なんといっても山口百恵旋風のすさまじさであろう。言い換えれば、宇崎竜童旋風でもある。一方、アイドル、演歌、ロック系とジャンルを問わず幅広く活躍する作詞家・阿久悠の存在も大きい。コンポーザーの才能が時代をリードする潮流を形成する脇で、バラエティに富んだ楽曲もランクイン。ニューミュージック系のものはともかくとして、アニメや、はては女子プロレスが音楽界でこれほどに目立った年も珍しいと思われる。76年、77年と全曲総当たり戦でお送りしてきた今回の大講釈。ここから、マイベストを何曲かチョイスしなければならぬ。

それではさっそく発表しましょう。

木綿のハンカチーフ  
横須賀ストーリー  
あの日にかえりたい  
20歳のめぐり逢い  
津軽海峡冬景色  
どうぞこのまま  
マイ・ピュア・レディ  
宇宙戦艦ヤマト

というわけで、今回の選曲分を加えた、70年代超個人的ベスト40は表のとおり。

それでは皆様、また来年。

## 70年代超個人的ベスト28/40

- 1.手紙(由紀さおり)
- 2.白い色は恋人の色(ベッツィ&クリス)
- 3.もう恋なのか(にしきのあきら)
- 4.17才(南沙織)
- 5.また逢う日まで(尾崎紀世彦)
- 6.花嫁(はしだのりひことクライマックス)
- 7.あの素晴らしい愛をもう一度(加藤和彦と北山修)
- 8.水色の恋(天地真理)
- 9.喝采(ちあきなおみ)
- 10.結婚しようよ(よしだたくろう)
- 11.虹と雪のバラード(トワ・エ・モア)
- 12.心の旅(チューリップ)
- 13.個人授業(フィンガー5)
- 14.街の灯り(堺正章)
- 15.積木の部屋(布施明)
- 16.よろしく哀愁(郷ひろみ)
- 17.岬めぐり(山本コータローとウィークエンド)
- 18.思い出まくら(小坂恭子)
- 19.『いちご白書』をもう一度
- 20.いつか街で会ったなら(中村雅俊)
- 21.木綿のハンカチーフ(太田裕美)
- 22.横須賀ストーリー(山口百恵)
- 23.あの日にかえりたい(荒井由実)
- 24.20歳のめぐり逢い(シグナル)
- 25.津軽海峡冬景色(石川さゆり)
- 26.どうぞこのまま(丸山圭子)
- 27.マイ・ピュア・レディ(尾崎亜美)
- 28.宇宙戦艦ヤマト(ささきいさお)



選択の自由



オンチ病原体



◆とうとうマチになったTWINSは、ともに大学生。心も体もぐんと成長しました。ちなみに数年前までは「お父さんだいきらい!」だったのに…。少しは大人に近づけたのでしょうか？

そして、大学生…

なぜ？

大学生になって、家を離れたとたんにオンチが直った二人